



檜原学園  
Hinohara Gakuen

# 檜小だより

檜原学園檜原小学校



1月号

令和元(2019)年度

1月8日(水)

ホームページアドレス <http://rlco.jp/hinoharasyougakkou/>

## はみ出せところ

校長 乙津 秀敏

明けましておめでとうございます。新元号令和での2年目が始まりました。昨年は平成から令和へと移る記念すべき年でしたが、今年もまた東京オリンピック・パラリンピックが開催される記念すべき年となることでしょう。本年もどうぞよろしく願いいたします。

私事で恐縮ですが私には週末に健康作りを兼ねて好んで歩くコースがいくつかあります。そのうちの1つに途中、富士山と筑波山の両方を見ることができるお気に入りの場所があります。この2つの山も新年に初めて見るとそれぞれが「初富士」「初筑波」という季語となり、同じ山でも特別なものと感じられ実に楽しくなるのです。毎年新年にこの道を歩きながら思うことは、人間の生活には区切り、節目が大切だということです。今年もまた新しい年を迎えるという「区切り」を散歩の中でも味わいました。子供たちもこの冬休みが新年を迎えることを通してよい区切りとなったことと思います。新しい年での活躍をどうぞ応援してあげてください。

さて、先程挙げた私のお気に入りの場所は実はある山の中にあるのですが、歩きながら山の木々を眺めていて思い出したことがあります。それは私の学生時代にある講義の中で私たち生徒に対して先生が語った次のようなお話です。

「漢字で木を囲むと「困」という文字になる。なぜか分かるかな？ 木は囲まれてしまうと枝葉を伸ばせず生長が止まってしまうんだ。だからみんなは自由な発想をもって伸び伸びと生きていきなさい・・・。」と、こんな感じの話だったと思います。当時は「先生も面白いことを言うな・・・。」と思った程度でしたが、その後、教師として親として歩むにつれ、この言葉の意味をより深く考えられるようになってきました。教師として子供たちにこうあってほしいと願う思い、親として子供にこうあってほしいと願う思いをあまりに強くもちすぎると、先程の漢字で言う「囲み」が強くなり、やがて枝葉を伸ばせず生長が止まってしまうのではないかという考えです。我々大人は子供たちを囲むのではなく、解放することも必要だという意識をもって子供たちに接していくことが大切だと思うようになってきたのです。

教育の現場では以前から「メタ認知」「クリティカル・シンキング」などという考え方を学んでいます。これは諺で言うと「木を見て森を見ず」に通じるころがあり、最近テレビ番組でも多く使われているドローンによる上空からの撮影に似ているかもしれません。第三者的な目をもって物事を見る、より広く物事を見る、これでいいのかともう一度再考する、そんな物事の見方考え方がとても大切だということです。

人を育てるということはとても難しいものです。学校だけではもちろんうまくいきません。ご家庭だけでも限界があることは自明です。だからこそ、多様な考え方を共有しながら共に育てる「共育」に一緒に取り組んで参りましょう。最後に3年生の学級文庫で見つけた谷川俊太郎の「はみ出せところ」という詩を載せてみます。どうぞお楽しみください。

はみ出せところ  
谷川俊太郎

はみ出せところ  
とび出せからだ  
ひろびろ世界を  
ひとりて学び  
おいしい今日を  
みんなで食べる  
友だちいっぽい  
夢いっぽい

ぶらんこゆれて  
おしゃべりはずむ  
ふるさとのむかし  
あそんで学び  
おとなもいっしょ  
いきいき生きる  
お日さまいっぽい  
空いっぽい

## 東京都小学生科学展

1月12日(日)、お台場にある日本科学未来館で、本校の6年生が代表として東京都小学生科学展の発表を行います。

今年は、昨年のテーマである『檜原村の岩石』と繋がりのある、『体積測定装置を使った岩石の比重測定』というテーマになりました。

岩石よっての比重の違いについて調べるために体積測定装置を作成し、装置を使って檜原の石の種類と比重について調べ、まとめました。

岩石に詳しい奥山聡先生の力をお借りして、6年生全員で分担して研究を進めてきました。『石』がもつ様々な種類の名前、歴史、比重の違いなど、自分自身も多くの学びがありました。当日の発表にも期待しています。

理科専科 松澤 孝太郎

## 1月の生活目標 きまりを守って生活しよう

冬休みが終わり、一年で最も寒い季節がやってきました。特に、檜原では、朝の冷え込みが厳しいです。朝、登校すると、ポケットに手を入れ、背中を丸めて挨拶をする子供たちが目立ちます。その日の気温や体調に合わせて、手袋やマフラーを身に付けたり、カイロなどで保温したりなど、服装の調節をお声かけください。

なお、学校では、授業中はジャンパーや手袋、マフラー類は身に付けられないきまりとなっています。室内は、20度程度に設定されていますので、厚手の上着の下にTシャツ1枚という服装では、やや寒いと思います。服装など、檜原小のきまりを守って、寒い冬を健康で乗り切ってほしいと願っています。

生活指導部 河野 香織

## なわとび週間

今年のなわとび週間は1月16日(木)から31日(金)です。この期間は、休み時間に全校でなわとびに取り組み、新しい跳び方に挑戦したり、跳ぶ回数を増やせるように練習したりします。全校でのなわとび集會も、16日(短なわ集會)と23日(長なわ集會)に行う予定です。

なわとび運動は、全身持久力・敏捷性・跳躍力などの運動能力を向上させるための効果的な運動です。なわとび週間が終わってからも、友達と楽しみながら遊びとして親しんでほしいです。



体育的行事委員会 小林 忍

## ユニセフ募金活動

11月のユニセフ募金活動では、皆様のご協力ありがとうございました。おかげさまで、今年は小中合わせて30,698円の募金が集まりました。その後、中学校の生徒会がユニセフへ送金をしました。皆様の善意が、世界の子供たちへ届き、笑顔をもたらすことでしょう。

企画委員が事前に調べて発表したように、大事なのは募金だけではありません。世界の出来事を知ること、そして自分にできることを考え、行動に移すことが大切で



す。ぜひ、これからの生活でも忘れずにいてほしいです。

特活担当  
篠原 彩香



## 1月の行事予定

- 8日(水) 始業式 一斉下校 安全指導
- 9日(木) 給食(始) 6時間授業(1・2年は5時間)
- 10日(金) 読み聞かせ(1~4年)  
6時間授業 心理士
- 11日(土) 道徳地区公開講座(3h授業 4h公開講座)  
書写展(17日まで)
- 12日(日) 科学展研究発表(6年 11:30~)
- 13日(月) 成人の日
- 14日(火) 振替休業日
- 15日(水) B時程 4時間授業(5年は5時間授業)
- 16日(木) 児童集會(体育) 避難訓練  
なわとび週間(1月31日まで)
- 17日(金) L遊び 保小交流会(5年)  
漢字検定(5時間授業)

- 20日(月) 群読朝会 委員会活動
- 21日(火) SC
- 22日(水) クラブ活動(3年体験)
- 23日(木) 児童集會(体育) 紙すき体験(4年)
- 25日(土) あきる野市展覧会(たんぼぼ学級)
- 27日(月) 朝会
- 28日(火) つるかご作り(3年) SC
- 30日(木) 児童集會(図書)

### 西多摩郡連合図工展のご案内

今年度も、1月31日(金)~2月2日(日)の日程で西多摩郡連合図工展が開催されます。会場は、日の出イオンモールの2階(イオンホール)です。ぜひご来場ください。